

団体名	NPO 法人 エンゼルネット
活動テーマ	こどもとシルバー世代の為の防災救命訓練 ～小さな私たちにできること～



①日々の訓練に加え地域の高齢者に当園の訓練に参加して頂き、防災意識を高めて頂く事。
 ②震災が記憶に無い避難児の無料保育を実施し、一般児童と共に命の大切さを一緒に考えさせる事。
 以上を目的として、当園の園児に加え、地域の高齢者の方、小さなお子様を対象に防災訓練を実施しました。

各回の授業では埼玉県教育委員会発行の教材を講師が読み聞かせと話し合いをし、NPO 法人和歌山県木質資源開発機構が作成された防災ソング「ねぼすけなまず」や紙芝居などを採り入れ楽しみながら防災について学びました。『AED の使い方徹底マスター！』では日赤より講師の方に来ていただき、高齢者の方を中心に AED を使った心肺蘇生法の訓練を行いました。特別授業の『安全と食の指導合宿』では農家の方からお話を伺ったり、自分たちで調理をすることを通じて食の安全について学びました。また、『乗り物安全指導』の車庫見学では、バスの点検作業などを見学し、実際にバスに乗せて頂き、乗車時の注意事項なども教えて頂きました。京都鉄道博物館では踏切の渡り方などを学びました。

災害が起こった時、小さな子どもや高齢者でも自分の身は自分で守れるように、更に元気な高齢者が「助ける側」に回ることはスムーズな避難につながります。

参加された高齢者の方々が「いつまでも助ける側にいたい」という意識を高め、「子育ては地域全体で行うもの」ということを再認識して頂けたことは、防災に必要な地域での関わりの強化につながる第一歩になりました。避難児の子ども達も楽しみながら、話をする時は真剣に取組み、参加者みんなで命の大切さを考えました。2歳の子が自分の身を守る術を体で覚え実践する事こそまさに、「小さなわたしたちにできること」です。この取り組みは小さなことですが、着実に防災意識の強化へとつながっています。